

笑顔あふれるまちづくり



いいぬま雅子

日本共産党品川区議会議員

NO. 301. 2007. 12. 23.

2008年予算要望書

区長に手渡し共産党区議団

命とくらしを守る143項目

12月14日共産党区議団は、08年予算編成に向けて区民要求をまとめ、区に提出しました。区長と副区長、企画部長と懇談、命とくらしを守る自治体本来の役割を求めました。



貧困と格差広がる中、消費税増税にきっぱりと反対を！



南団長から区長へ手渡し



06年国民健康保険滞納者は25.44%が滞納者、就学援助を受けている児童は28.6%、生活保護は3213世帯、都営・区営住宅応募倍率は、西五反田3丁目住宅で1059倍。区民の厳しい生活実態です。他人事ではありません。

大企業や一部の金持ちへの優遇税制が続く中、庶民には住民税大増税に続き消費税増税などんでもありません。国にはつきり物の言える自治体と、自治体本来の役割としての区民生活支援を求めました。来年度予算編成にあたって、重要な柱は以下6点。

- ① 品川区基本構想、第4次長期基本計画の策定にあたって「福祉の充実」を最大の理念とし、「区民の意見をよく聞く」姿勢を貫き、情報公開と住民参加を徹底すること。
- ② 医療・福祉・税制などの負担増から区民生活を守るための救済策を。高齢者医療費助成制度を創設すること。
- ③ 子育て世代の経済的負担を軽減し、子育て支援を充実すること。
- ④ 行政責任を放棄する民間委託は見直すこと。区職員の不安定雇用置き換えを止め、非常勤、アルバイト、委託労働者の労働条件を改善すること。
- ⑤ まちづくりは、大型開発や高速道路優先を改め、区営住宅、特別養護老人ホームの増設へ転換を。住宅耐震化を早急に進め地震に強いまちづくりを進めること。

⑥ 学校選択制のもと、非公開で進める学校統廃合計画は中止し、少人数学級を実現すること。

143項目どれも重要ですが、特に、原油高による区内産業の影響調査。マンション紛争から区民生活を守る仕組みづくり。生活できる雇用の創出を進めていきたいです。

小山3丁目19階マンション建設
コンクリートミキサー車の排ガス汚染深刻

生コン車が一日40台入れ替わり一日中エンジンをふかしています。周囲から、「排気ガスの臭いがたまらない」と訴えが届き、工事現場に申し入れ、「排気ガスが外の漏れないように対策をとった」と回答がありました。二酸化窒素の測定をして驚きました。一番通りの工事現場に面してい

る特にゲート前は、東京都の環境基準0.06に對して0.085ppmと高濃度でした。再度申し入れをし、区の環境課に指導を依頼したところ「ジャバラを6階まで上げ、大氣中に拡散する」との回答。大氣中にばら撒き薄めればいいのか。改めて開発の重機類が大氣汚染を起こしている

ことを実感しました。騒音、振動、塗装による異臭、風害など様々な被害に建設業者は誠意を持って応えるべきです。只今話し合いを申し入れています。

「福祉タクシー券をふやして」の請願…全会一致で採択

2月に続いて11月厚生委員会に出された請願の項目は①視力障害2級の人も対象にしてほしい②支給額が2300円と23区の中でも下から2番目の支給額を増やしてほしい。の2点。前回、紹介議員になり採択を主張したのは共産党とネットだけでしたが、今回は、自民、民主、無所属議員も紹介議員となり、全会一致で採択されました。請願署名は区民の意見を表明する絶好の機会です。運動が実りうれしいです。これからも請願待っています。

バザーの御礼

12月2日バザーは、たくさんのお客様にきていただき大成功でした。地域の皆様からたくさんのお品物をご提供いただいたおかげです。ありがとうございました。「物を大切にしたい」地域の皆さまの思いが広がってバザーを成功させてくださったと思います。狭い場所で至らない点多々あったかと思いますが、是非ご意見をお寄せください。今後努力いたします。

いいぬま雅子事務所移転のご案内

地域の皆さまには日頃から大変お世話になりありがとうございます。小山2丁目事務所建物建て替えのため1年間仮住まいとなります。22日に引越しますが、移転先は、荏原1-15-10飯泉ハイツ101号です。今までと変わらずお気軽にお立ち寄りください。電話FAXは変わりません。

